

取扱説明書



いろいた 壁掛式

ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みください。特に、「<u>↑↑</u> 注意」は必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

この商品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても『取扱説明書』の記載 内容が異なる場合がありますので、製品ごとの『取扱説明書』を混同して使用しないで〈ださい。

△ 注 意



- 1. 板面や粉受けにぶらさがったり、持ち上げたり、手前に引きあげたりしないでください。 板面が落下し、けがや破損の原因となります。
- 2.粉受けには、マーカー・ラーフル・カラーマグネット以外は置かないでください。
 けがや破損の原因となります。



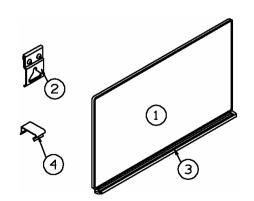
- 3.板面を壁に取り付ける場合は、板面を壁面にしっかり固定してください。 取り付け方が弱いと落下し、けがや破損の原因となります。
- 4.使用中にねじの緩みによるガタツキや揺れが生じた場合は、ねじの締め直しを行ってください。 ガタツキや揺れが生じた状態で使用されますとけがや破損の原因となります。

1. お使いになる前に

付属品の種類と数量の確認

| 品部 | 数量 |
|----------|-------|
| 板面 | 1 |
| 吊金具 | 2 |
| 粉受け | 1 |
| 固定金具 | 3 (4) |
| ・専用イレーザー | 1 |
| ・マグネット | 赤黄各 1 |
| ・専用マーカー | 黒赤青各1 |

板面サイズ900×600及び1200×900は数量3個、1800×900は数量4個となっております。

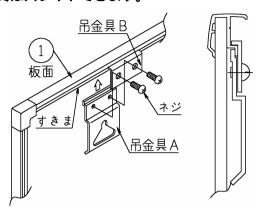


2.組立方法

1 吊金具の取付け

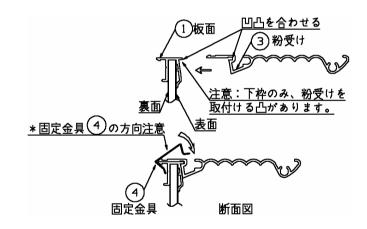
- (1) 吊金具 に付いている2本のネジをはずしてください。吊金具Aと吊金具Bに分かれます。
- (2) 板面 の裏面と枠のすきまに、吊金具Aの先端を図のように差し込んでください。
- (3)上から吊金具Bを図のように重ね、ネジ穴を合わせます。そのまま(1)ではずしたネジで最後まで締め 付けてください。
- (4)もう一ヶ所も同様にして取り付けます。

ネジを締め付けても、吊金具はスライドできます。



2 粉受けの取付け

- (1) 図のように、板面 の下枠(凸がある枠)の凸と粉受け の凹を合わせます。
- (2) 粉受け の両端から 50mm の位置に、固定金具 を確実にはめ込んでください。
- (3) 残りの固定金具 は、均等になるように同様にはめ込んでください。



3.ご使用方法

- 1 準備:壁用プラグを用意してください
 - ・壁の種類(コンクリート、石膏ボード等)に応じた、直径5mmのもの・・・2本
- 2 設置に際してのご注意
 - ・直射日光の当たる場所でのご使用はさけてください。変色や変形の原因になります。
 - ・製品の水のかかる所や、湿度の高い場所での使用はさけてください。さびや変色、変形の原因になります。

⚠ 注 意

O

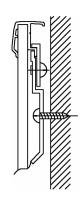
板面を壁に固定する場合は、壁の種類(コンクリート、石膏ボード等)に応じた市販のプラグを ご購入のうえ、しっかりと壁に取り付けてください。

そして壁に取り付けられたプラグに板面の吊金具を引っ掛けてご使用ください。この時板面の重心 を考えて、バランス良く確実に掛けるようにしてください。

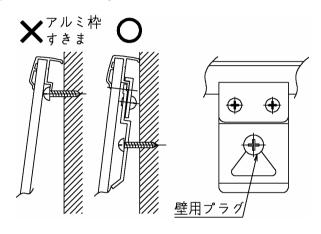
無理をすると故障やけがの原因となります。

3 設置方法

(1)壁用プラグを板面に取付済みの吊金具の三角形の頂点に合わせて壁面に取り付けます。 プラグは吊金具を引っ掛けるすきまを残して、ねじ込んでください。板面は右図のように掛かります。



(2) 板面は、壁用プラグが図のように、吊金具の三角形の頂点にはまるように掛けてください。この時、 板面がぐらつかないようにしてください。



4. お手入れの方法



専用マーカーを使用してください。気候、その他の状況で、跡が残る事があります。 その時は水で絞ったタオル(布)で拭いてください。

- (1) お手入れの際には、中性洗剤やラッカー、シンナー等の溶剤は使用しないでください。
- (2) イレーザーは消耗品です。消しにくくなった場合は、早めに新しいものと交換してください。

主要部材の材質

| 部品名 | 材質 |
|---------------|-------|
| 板面表面 | ホーロー |
| 板面芯材 | 合板 |
| 板面枠 | アルミ |
| 板面コーナー | ポリアミド |
| 粉受け | アルミ |
| チョーク受けサイドキャップ | ABS樹脂 |
| 吊金具 | スチール |
| 固定金具 | ステンレス |

故障の場合

修理が必要な場合は、取扱店またはコンタクトセンターまでご連絡ください。

この『取扱説明書』を汚されたり紛失されたりした場合は取扱店またはコンタクトセンターまで連絡して、内容を確認のうえ、請求してください。

この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書をかならず添付して譲渡してください。

保証書

品名 いろいた

た掛墅

ご購入 年月日 取扱店

住所/TEL

保証期間

*** 1ヵ年

ご購入の日より

- 1. 保証期間内であっても次の場合は有償修理となります。
- (1)この保証書のご提示がない場合。
- (2)保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書換えられた場合。
- (3)ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- (4)お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
- (5)火災や天災などによる故障および損傷。

- (6)消耗品および付属品の交換の場合。
- (7)板面表面の汚れ・損傷に関する修理。
- 2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し受けます。

本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記載されているかお確かめください。 万一記入が無い場合は直ちにお買い上げ取扱店にお申し出ください。

この保証書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などに ついてご不明の場合は、 取扱店または、コンタクトセンターにお問い合わせください。

4

株式会社**オーエス** 株式会社**オーエスプラス**

コンタクトセンター

〒120-0005 東京都足立区綾頼 3-25-18

TEL:0120-380-495 FAX:0120-380-496

(受付時間:平日9:00~18:00 土日祝日を除く)

F-mail: info@os-worldwide.com

フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。

TEL:03-3629-5211 FAX:03-3629-5214